



令和4年6月19日
統合幕僚監部

(お知らせ)

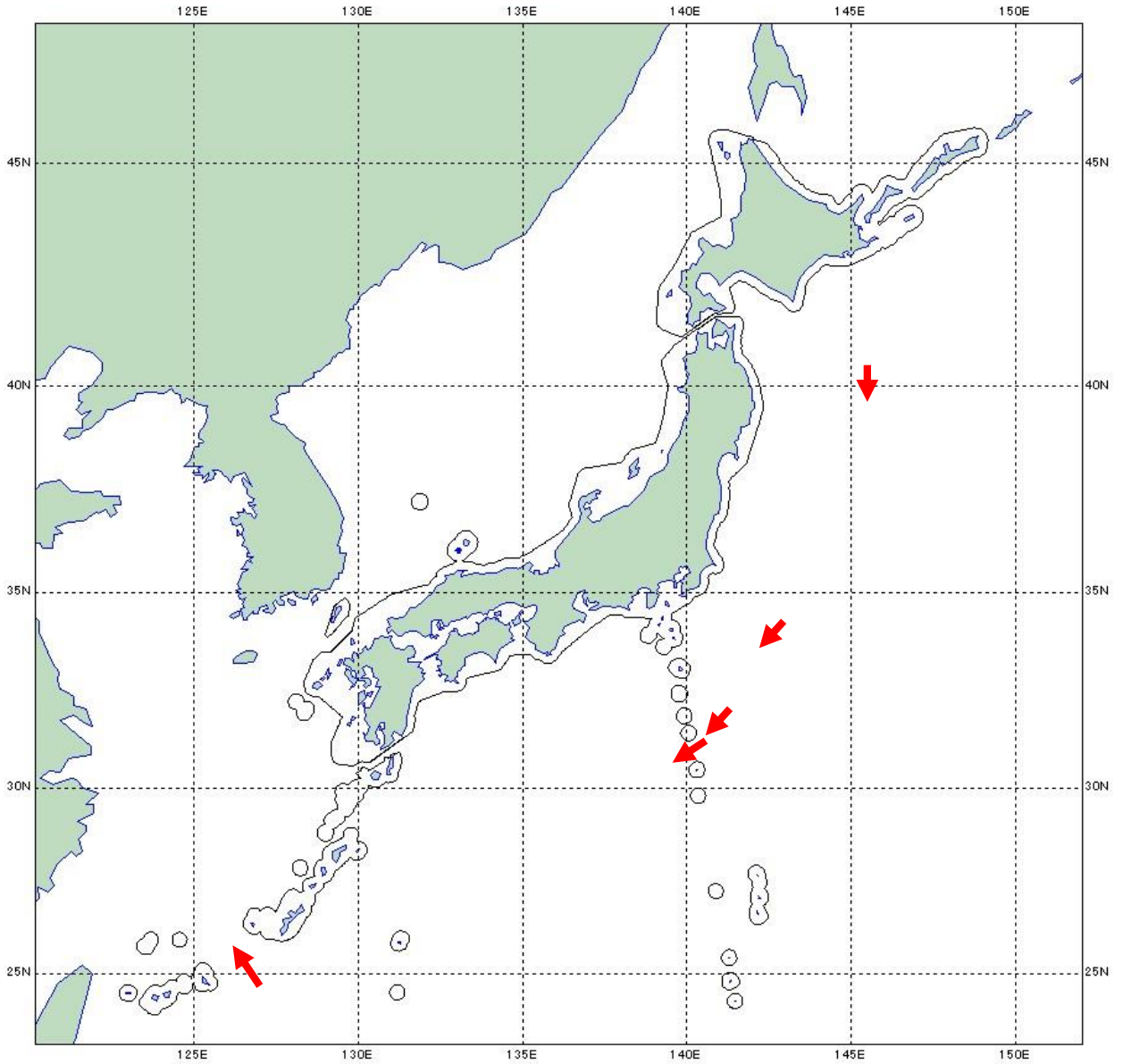
ロシア海軍艦艇の動向について

令和4年6月19日(日)午後4時頃、海上自衛隊は、ウダロイI級駆逐艦1隻、ステレグシチー級フリゲート3隻及びマルシャル・ネゲリン級ミサイル観測支援艦1隻の計5隻が沖縄本島と宮古島との間の海域を北西進し、東シナ海に向けて航行したことを確認した。

なお、これらの艦艇は、6月15日(水)に襟裳岬(北海道)の南東約280kmの海域にて確認し、6月16日(木)午前9時頃、犬吠埼(千葉県)の南東約180kmを南西進し、その後、6月16日(木)午後7時頃及び同月17日(金)午前0時頃、伊豆諸島の須美寿島と鳥島との間の海域を南西進したものと同一である。

防衛省・自衛隊は、海上自衛隊第6護衛隊所属「てるづき」(横須賀)、第1海上補給隊所属「ときわ」(横須賀)及び第5航空群所属「P-3C」(那覇)により、情報収集・警戒監視を行った。

行 動 概 要



→ : ロシア海軍艦艇

ウダロイ I 級駆逐艦(548)



ステレグシチー級フリゲート(333)



ステレグシチー級フリゲート(335)



ステレグシチー級フリゲート(339)



マルシャル・ネデリン級ミサイル観測支援艦

